

避難所の運用で  
課題のある  
自治体様  
施設管理者様

### IoT避難所キーボックス自動解錠システム

## 災害時、警報と連動して自動開閉な キーボックス、遠隔操作・監視が可能

日本には、地震だけでなく、津波、洪水、火山災害など様々な災害のリスクがあります。災害時は交通機関が混乱するため、避難所の鍵の管理者がなかなか駆け付けできず、避難に支障が出るケースがありました。LTE回線を活用したIoT避難所キーボックスによりその解決のご支援をいたします。

### お困りごと

避難所・津波避難ビルへの避難者の受け入れ

### 解決策

災害時、警報と連動して自動解錠可能な  
キーボックス、遠隔操作・監視ができ定期的な  
動作確認が可能!

### その他の導入効果

- 遠隔操作・監視機能で、保守費の節減できます。
  - 解錠/施錠の状態を遠隔で確認できます。
- ※ 別途、通信回線の契約が必要になります。



## システムイメージ

### 自治体

遠隔で解錠・施錠  
状態監視



J-ALERT受信機

① Jアラートから受信

インターネット網

② メールを配信

サーバー

③ メールを受信  
内容を分析し、該当する避難所の解除を許可



基地局  
(LTE基地局)

⑤ サーバーに  
解錠可否を確認

### 避難所

自動遠隔解錠システム



鍵ボックス



④ 解錠ボタンを押し、  
ランプの点灯を待つ



⑥ 解錠可否の結果ボックス解錠  
・鍵を取り出し可能に

# キーボックスの基本動作

## ① 解錠動作

解錠ボタンを押すと状態ランプが点滅します。



## ③ 開扉動作

状態ランプが点灯した時に扉を開けることができます。



## ② 解錠状態

サーバーとの接続が完了し解錠が成功すると状態ランプが点灯します。(扉を開けずに30秒経過したら自動的に施錠し、状態ランプ消灯します。)

※扉はロックカムで押さえているため勝手に開くことはありません。



## ④ 閉扉・施錠動作

扉を手で閉じるだけで自動的に施錠されます。再度開けるときは解錠ボタンを押して下さい。サーバー側で解錠が許可されていれば解錠することができます。



	状態	トリガ	通信	電気錠	扉	状態ランプ
①	照会	ボタンON	○	施錠	閉	点滅
②	解錠	サーバ解錠許可		解錠	閉	点灯
③	開扉	開扉	○	解錠	開	点灯
④	閉扉	閉扉	○	施錠	閉	消灯

## 特徴

### ●キーボックスの管理・運用が簡単な点

バッテリーが長持ち、商用電源が不要、携帯電話が届く所でどこでも設置可能

バッテリーの状態を管理画面から確認可能

交換時期を知らせるアラートを通知可能

### ●平常時はキーボックスは開かないように管理されている。

●災害時には、対策本部から遠隔で開けたり、気象情報・避難警報をトリガーに開けられる。

●警報解除後も遠隔で施錠状態にすることができる。

### ■お問い合わせ・ご用命はお近くの営業担当者まで

＜受信機器製造元・受信調査・設計・施工＞

カスタマーセンター[受付時間 9:30~17:00(夏期・年末年始休暇は除く)]  
ナビダイヤル® **0570-033-083**

※全国一律料金でご利用いただけます。※携帯電話からもご利用いただけます。  
※ナビダイヤルは各社音声通話定額サービスの対象外となっております。

**土・日・祝日もご利用ください!**

一部のIP電話で上記番号がご利用にならない場合：050-3818-9016

**DXアンテナ株式会社**

